

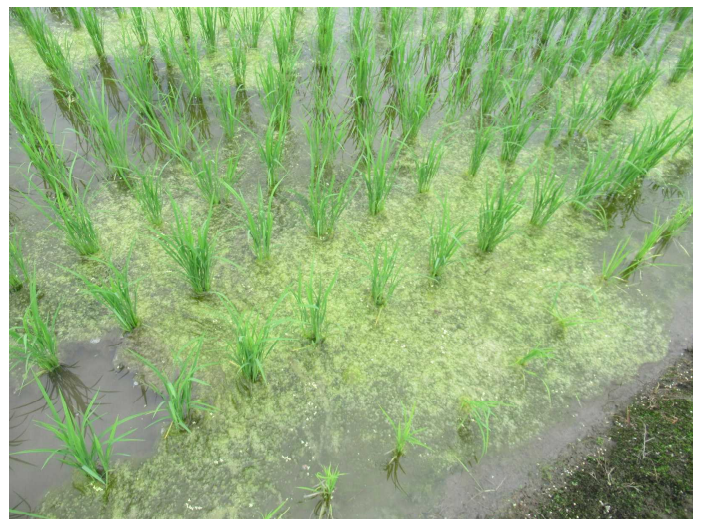
# 「田んぼの中の生き物たち」その②

田んぼの中の<sup>せかい</sup>世界をのぞいてみたよ・今回は植物編。



しんげき  
進 撃するミズカ  
ヤツリ。岸<sup>きし</sup>辺に  
本体がありそこ  
か<sup>む</sup>ら田んぼに  
向<sup>む</sup>か<sup>つ</sup>つてどん  
どん前線<sup>き</sup>基地<sup>ち</sup>をつ  
く<sup>て</sup>って勢<sup>せい</sup>力<sup>りき</sup>を  
広げるとんでも  
ない植<sup>しょくぶつ</sup>物<sup>ぶつ</sup>です。

今年<sup>おどろい</sup>はミズカヤツリよりも驚いたの  
が、藻<sup>も</sup>(アオミドロ)の大<sup>たいりよう</sup>量<sup>はつせい</sup>発<sup>はつせい</sup>生<sup>せい</sup>。  
苗<sup>なえ</sup>がまだ小さいときだったので、倒<sup>たおさ</sup>さ  
れてしまっている苗<sup>なえ</sup>もありました。



これが、アオミドロ。よく見るとおも  
しろい植<sup>しょくぶつ</sup>物<sup>ぶつ</sup>です。あみみ<sup>いね</sup>たい。これ  
は、稲<sup>わ</sup>が小さいときは悪い植<sup>わるい</sup>物<sup>しょくぶつ</sup>  
ですが、中干<sup>なかぼし</sup>しの時期<sup>じき</sup>には、逆<sup>ぎやく</sup>に他<sup>ほか</sup>の  
草<sup>ふせぐ</sup>が生<sup>やくわり</sup>えることを防<sup>ふせぐ</sup>ぐ役<sup>やくわり</sup>割<sup>わり</sup>をしてく  
れるらしい。



この植<sup>しょくぶつ</sup>物は初めて<sup>はじめて</sup>見ました。…と思うんだけど…。これが今年はいっぱい水底に生えていました。



2週間後、見てみたら、右の写<sup>しゃしん</sup>真<sup>そだつ</sup>のように育っていました。コナギかアメリカコナギですね。そういえば<sup>きよねん</sup>去年生えていて、ミズアオイに似<sup>に</sup>てると思って放置した<sup>ほうち</sup>っけ。この草、雑<sup>ざつそう</sup>草のなかでは稲に最<sup>いね</sup>も害を及ぼす<sup>もつともがい</sup>雑<sup>ざつそう</sup>草の1つだ<sup>いね</sup>そう<sup>ねもと</sup>で、稲の根本に生えて、稲にいくはずの栄<sup>いね</sup>養<sup>えいよう</sup>を横取り<sup>よこどり</sup>してしまうんだそうです。もう！



ホソバミソハギ。今年はこちらも大群落を作っています。花はかわいいのだけれど、米の収<sup>しゅうかく</sup>穫<sup>へ</sup>を減<sup>へ</sup>らすからね。それと稲刈り機<sup>いねかりき</sup>の歯<sup>は</sup>を痛<sup>いた</sup>めるらしいので、厄<sup>やつかいもの</sup>介<sup>しやしん</sup>者。下の写<sup>ようす</sup>真<sup>しやしん</sup>は大群落の様子。

